

お 誕 生 日  
広 報

# 白 寿

平成31年2月1日

第47号



白光園デイサービスセンター「100歳誕生祝い」



発行所  
〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲377  
社会福祉法人 白鷹福祉会  
特別養護老人ホーム 白光園  
TEL(0238)85-1511・FAX(0238)85-1513  
ホームページ <http://www.shirafuku.jp/>  
Eメール [info.hakkoen@shirafuku.jp](mailto:info.hakkoen@shirafuku.jp)

白光園指定居宅介護支援事業所  
TEL(0238)85-6666・FAX(0238)85-6667  
白光園デイサービスセンター  
TEL(0238)85-0033・FAX(0238)85-0050  
〒992-0774 山形県西置賜郡白鷹町大字山口526番地1  
はっぴーデイサービスセンター  
TEL(0238)87-2010・FAX(0238)87-2011  
発行責任者 福田芳郎

# 新特養建設について

白光園長 福田芳郎



白光園は昭和55年4月開所以来39年が経過し、従来型施設として多くの皆さまよりご愛顧いただきました。

2020年春、ようやくユニット型特養として生まれ変わります。ユニット型特養は、個室・少人数のケアを基本としております。実際にユニットケアに移行するためには、入居者の生活を支える職員の意識改革が求められます。ユニットケアセンター様からのご講義をはじめ、ユニットリーダー研修、先進地の施設研修を重ねることにより、よりスムーズに移行できるよう昨年に引き続き今年も研修を予定しております。

ユニットケアの目指すところは、「暮らしの継続」です。法人理念であります「笑顔・その人らしく」を合言葉に入居者が自分の住まいと思える環境を目指し、日々研鑽を重ねて参りたいと思えます。地域の皆さまより求められる施設づくりを目指したく、今後とも更なるご支援をお願い申し上げます。

## 8月27日起工式が行われました。

左側の棟から建設が進んでいます。

(10/5：C棟) 左から2番目の棟の地盤を工事しています。表には見えませんが、建物の土台となる大事な部分です。

(11/16：C棟) 左から2番目の棟に鉄筋を入れ、基礎をつくっています。

(11/16：B棟) 右から2番目の棟の地面へコンクリートを流し込んでいます。

これからどんどん建設が進んでいきます。携わって下さっている方々、寒くなりますが体に気をつけて仕事をなさってください。職員は完成を楽しみにしています。

# 2020年春 オープンに向けて



白光園完成図です。



10/5 地盤工事



11/16 鉄筋入れ



11/16 コンクリート入れ

## 新特養建設と共に職員研修などソフト面での準備も着々と進んでおります。

- ・理事・評議員・白鷹福祉会職員を対象に宮城県宮城厚生福祉会 業務執行理事 統括施設長 丸田礼子氏によるユニットケアについての研修の実施。
- ・ユニット内部の名称や、理念の検討委員会の立ち上げ。
- ・給食外部委託へ向けての話し合い。
- ・県内外のユニット施設へ視察研修。
- ・ユニットリーダー研修受講への派遣。
- ・24時間シート検討委員会立ち上げ。

# 女性活躍推進企業

# 「えるぼし認定企業」に 認定されました



## 介護事業では県内初!



女性活躍推進企業として厚生労働大臣の認定制度「えるぼし」で最上位の「3段階目」の認定を受け、山形労働局で、平成30年12月6日、認定通知書交付式が行われ、通知書と盾をいただきました。

この認定制度は、女性活躍推進法により平成28年4月よりスタートしたもので、認定基準の5つの評価項目のうち、達成している項目数に応じて3つの段階があります。県内の企業では3番目、介護事業では初めての認定となりました。評価項目である、採用、継続就業、労働時間の働き方、管理職比率、多様なキャリアコースの5つの基準すべてを満たしています。

当法人は、職員数210名、管理職に占める女性の割合は66.6%。医療・福祉産業の全国平均43.4%を大きく上回っているほか、2015～2017年度の3年間で女性の非正規職員5人を正職員に転換しております。

また、平成27年7月には、「くるみん」認定証も取得しています。

「くるみん」とは、子育てサポート企業として、次世代育成支援対策推進法にもとづいて認定されます。

これからも、職場環境の整備に努め、計画の更なる推進を図ってまいります。



# 各災害

# 想定訓練

白光園では所在不明者捜索訓練などの園内訓練だけではなく、地域の白光園災害救援協力隊の皆さんや、置賜地区他施設との協力体制のもと様々な災害を想定し、ご利用者様の安全第一を考え訓練に励んでおります。



被災者の搬送・受入訓練



洪水土砂災害想定訓練



夜間想定避難訓練



## 梅津作業療法士によるリハビリの様子

集団でのレクリエーションとして、この時は、対戦型のゲームを実施しました。対面した両チームがお互いに逆方向にあるゴールに向けてボールを蹴り合います。普段の様子からは想像できない、ハッスルプレーを垣間見ることができました。身体と心を躍動させつつ、楽しみながら活動性をアップしていただくことが目的です。



### ♪個々のリハビリの様子♪

立ったまま、輪を移動することで立位バランスの向上を目指します。生活との関連として、トイレでのズボンの上げ下げ、あるいは、車椅子からベッドや便座に移るときの安定性向上が期待できます。



股関節が曲がらなくなると、座位がとれなくなります。ご自分で食事を召し上げるためには、肩甲骨、肩、肘、前腕、手首、指の可動性が必要となります。関節可動域運動は、ご自分の力を最大に発揮していただくために行っています。

### ♪集団リハビリの様子♪



## 施設から地域へ ～ 出前講座 ～

## ふれあいサロン

この度、各地区からの依頼を受け、2020年春にオープン予定の新特養地域交流エリアの説明をさせていただきました。その後、白光園で実施している体操を音楽に合わせて行い参加された皆さんに体験していただきました。

また、白光園で大人気のマジシャンによるマジックを披露しました。皆さんに喜んでいただいたことに職員一同大変嬉しく思っております。



# はっぴーデイサービスセンター

冬期間も寒さに負けず笑顔があふれる、  
明るく元気な活動を楽しんでいただきた  
いと思います。



一緒に風船パレ-

蚕桑小学校訪問



金髪美人歌手?  
まいったー。



うまいごど!  
長井名物のうまのかみじめ  
ソフトクリーム。

長井道の駅ドライブ



私たちの作品です。

あゆ一む展示見学



わくわくするような  
踊りだごどー。

櫻鷹会様訪問



クリスマスツリー飾ったよ!

クリスマス会



忘年会  
はっぴー名物豪華歌手?

職員余興

# 白光園デイサービスセンター



うちわ風船パレ-



スリッパ飛ばしゲーム



青菜漬け

冬でもセンターの中は  
盛り上がり熱気ムンムン



傘マリ入れ



リズム体操



栗拾いゲーム

医務室  
より

# 感染症にご注意下さい



冬季はインフルエンザやノロウイルスの流行時期です。当施設に入居されている方は高齢のため感染症に対する抵抗力が弱く、感染すると広がりやすいという状況に陥ってしまいます。そのため、感染源は「持ち込まない」「拡げない」「持ち出さない」を基本に、ご利用者の環境衛生に努めております。

まず基本は手洗いです。「人から人に」感染しますので、自ら感染源にならないことが原則です。体調管理はもちろんのこと、日々の手洗い・手指消毒の徹底は重要です。年2回、手洗いチェックカードを使用し「正しい手洗い」ができています。職員全員が振り返り意識を高めております。

また、ノロウイルスなどの感染性疾患の基礎知識とその対応について研修会を毎年開催し、講義だけでなくノロウイルスに感染したと仮定した吐物処理の実技演習も行っております。

ご利用者の皆さんが健やかに毎日を過ごされますよう、抵抗力・体力が低下しないように美味しい食事の提供や日々の体操など、給食や機能訓練などの他職種も一丸となり感染症対策に取り組んでおります。



27年位前から折紙や、煙草のケースで、ペーパーブロックを始めました。現在は身体が不自由になり、なかなか出歩けなくなりましたが、手がきくので、昔作ったのを思い出し、毎日少しずつ折り、一つの作品ができるまで2週間位かかりましたが、翼を広げた鶴が一番お気に入りです。

樋口けさる様



## 幸せを呼ぶペーパーブロック

## 極上のレース編み



鉤六 春美様

毎日の余暇時間に少しずつ丁寧に作成しています。小さな物から大きな物まででき上りは皆ビックリ達人級です。

ご利用者一人ひとりがちぎり絵で色とりどりの葉を作り見事な紅葉ができました。



## 編集後記

平成最後の白寿となりました。暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いております。体調管理に気を配りながら元気に過ごしていきたいものです。平成も残りわずかとなりました。平成から新しい時代に向けて地域と共に、職員一同邁進してまいります。

